

「便」を書こう

便

9画

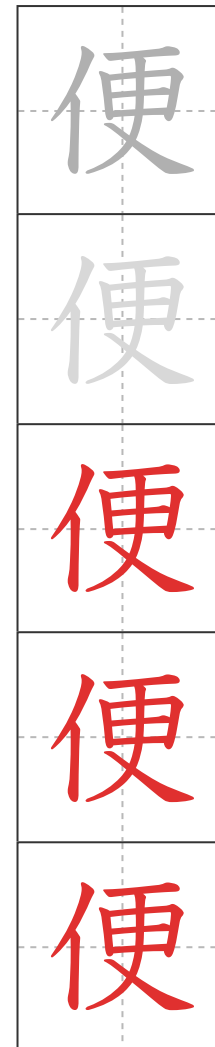
部首 イ
(にんべん)

音 ベン・ビン

訓 たよ(り)

意味 べんり。また、たより。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★ 便利 べんり

「便利な道具。」

★ 不便 ふべん

「不便な場所。」

★ 便り たより

「友達からの便り。」

船便 ふなびん

「船便で送る。」

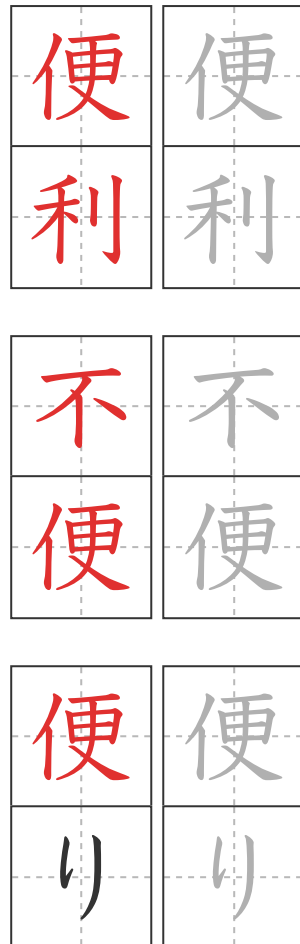
便所 べんじょ

「昔の便所。」

べんり

ふべん

たより



3 「便」を使って、文を作ろう。

おばあさんから便りが来た。

おうちの方へ

- 「便」は9画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。